

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年2月27日(2020.2.27)

【公開番号】特開2018-121746(P2018-121746A)

【公開日】平成30年8月9日(2018.8.9)

【年通号数】公開・登録公報2018-030

【出願番号】特願2017-14471(P2017-14471)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月16日(2020.1.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技として、少なくとも通常遊技と、該通常遊技より有利な有利遊技が存在する遊技機において、

外周面に複数種類の図柄が配置された複数の回胴と、

遊技毎に、抽選条件が成立したことを契機に、役を内部抽選する役抽選手段と、

遊技毎に複数の回胴を回転させ、各々の回胴に対応して設けられた停止スイッチの操作を受け付けて、対応する回胴を個々に停止させ、前記内部抽選の結果に応じて図柄を表示する図柄表示制御手段と、

前記複数の回胴が全て停止したときの図柄の組合せ表示態様に応じて遊技価値を付与する付与手段と、

前記通常遊技と前記有利遊技とを、少なくとも実行可能な遊技実行手段と、

前記停止スイッチの操作順序を報知することが可能な報知手段と、

前記有利遊技の上乗せ値を決定する為に、上乗せ抽選を繰り返す上乗せループ抽選処理を実行可能な上乗せ抽選手段と、

前記上乗せループ抽選処理を終了させるか否か決定する為の抽選を、繰り返し実行可能な終了抽選手段と、

前記上乗せ値に関する上乗せ演出を制御する演出制御手段と、

操作スイッチが操作されたことを検出する検出手段と、

を具備し、

前記有利遊技の上乗せ条件が成立したことを契機にして、送信許容回数まで、

前記上乗せ抽選手段は、前記上乗せループ抽選処理で決定した上乗せ値を、個々に前記演出制御手段に送信するが、該送信の回数が送信許容回数に達したことに基づく送信中止条件を満たしたら、該上乗せ値の送信を中止する一方、前記終了抽選手段が終了を決定したことを契機にして、前記上乗せループ抽選処理を終了すると、前記有利遊技の残り総数値を前記演出制御手段に送信し、

前記演出制御手段は、前記上乗せ抽選手段から受信した上乗せ値を個々に記憶し、且つ前記残り総数値を記憶し、

前記上乗せ演出の開始条件が成立して、前記操作スイッチの操作が有効化された場合、前

記演出制御手段は、前記検出手段が前記操作スイッチの操作を一回検出する毎に、個々に記憶している上乗せ値に関する演出を実行可能に構成されている一方、該演出のキャンセル操作が行われたことを契機にして、上乗せ値の総数を表示し、

前記役抽選手段は、前記キャンセル操作に応じて前記抽選条件が成立したことを契機に、役を内部抽選し、

記演出制御手段は、前記停止スイッチの第一操作が受け付けられたことを契機にして、前記内部抽選の結果に応じた演出を実行可能に構成されていること、
を特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

請求項1に係る本発明の遊技機は、上記の目的を達成する為に、遊技として、少なくとも通常遊技と、該通常遊技より有利な有利遊技が存在する遊技機において、外周面に複数種類の図柄が配置された複数の回胴と、遊技毎に、抽選条件が成立したことを契機に、役を内部抽選する役抽選手段と、遊技毎に複数の回胴を回転させ、各々の回胴に対応して設けられた停止スイッチの操作を受け付けて、対応する回胴を個々に停止させ、前記内部抽選の結果に応じて図柄を表示する図柄表示制御手段と、前記複数の回胴が全て停止したときの図柄の組合せ表示態様に応じて遊技価値を付与する付与手段と、前記通常遊技と前記有利遊技とを、少なくとも実行可能な遊技実行手段と、前記停止スイッチの操作順序を報知することが可能な報知手段と、前記有利遊技の上乗せ値を決定する為に、上乗せ抽選を繰り返す上乗せループ抽選処理を実行可能な上乗せ抽選手段と、前記上乗せループ抽選処理を終了させるか否か決定する為の抽選を、繰り返し実行可能な終了抽選手段と、前記上乗せ値に関する上乗せ演出を制御する演出制御手段と、操作スイッチが操作されたことを検出する検出手段と、を具備し、前記有利遊技の上乗せ条件が成立したことを契機にして、送信許容回数まで、前記上乗せ抽選手段は、前記上乗せループ抽選処理で決定した上乗せ値を、個々に前記演出制御手段に送信するが、該送信の回数が送信許容回数に達したことに基づく送信中止条件を満たしたら、該上乗せ値の送信を中止する一方、前記終了抽選手段が終了を決定したことを契機にして、前記上乗せループ抽選処理を終了すると、前記有利遊技の残り総数値を前記演出制御手段に送信し、前記演出制御手段は、前記上乗せ抽選手段から受信した上乗せ値を個々に記憶し、且つ前記残り総数値を記憶し、前記上乗せ演出の開始条件が成立して、前記操作スイッチの操作が有効化された場合、前記演出制御手段は、前記検出手段が前記操作スイッチの操作を一回検出する毎に、個々に記憶している上乗せ値に関する演出を実行可能に構成されている一方、該演出のキャンセル操作が行われたことを契機にして、上乗せ値の総数を表示し、前記役抽選手段は、前記キャンセル操作に応じて前記抽選条件が成立したことを契機に、役を内部抽選し、記演出制御手段は、前記停止スイッチの第一操作が受け付けられたことを契機にして、前記内部抽選の結果に応じた演出を実行可能に構成されていることを特徴とする。